

備前市施策評価シート

(平成21年度事業)

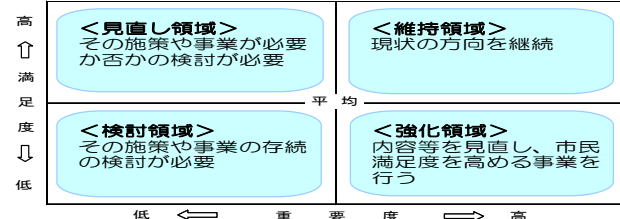
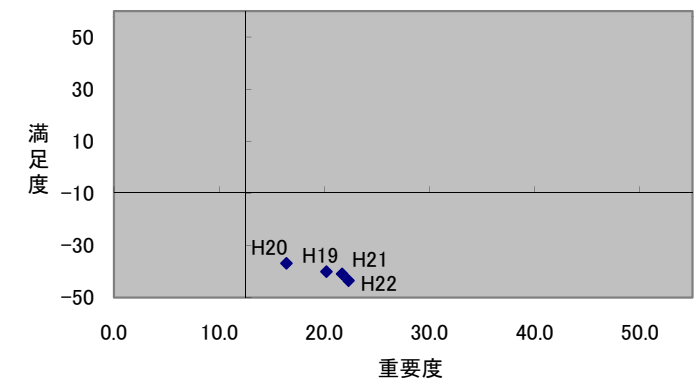
施策名 (小項目)	勤労者福祉	コード	作成者	役職	商工観光課長
		04-02-05		氏名	川邊 亘
				電話	64-1832 内線271
				このシート作成に要した時間	2.0 時間

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	基本施策(中項目)	起業と創造が支えるまちづくり
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	市内在住の勤労者に対し、雇用の安定と勤労者福祉の向上を図る。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	雇用の安定と勤労者福祉の向上、本格的な高齢社会における定年延長、高齢者の雇用就業対策、障害者雇用対策、女性就業者が働きやすい職場環境の整備等が求められている。また、余暇を快適に過ごすことができるよう、充実した余暇利用のための福利厚生施設を充実する必要がある。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	①福利厚生の充実 ②高齢者職業相談室などの充実 ③職場環境の整備 ・ ・ ・ ・	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)	20.2	16.4	21.7	22.3
満足度(%)	-40.1	-36.9	-41.0	-43.6



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 この施策に対する市民の重要度は非常に高く、満足度は非常に低い。アンケート結果を真摯に受け止め、一層努力を要する施策と考える。雇用の安定、勤労者福祉の向上、福利厚生施設の充実を図る必要がある。

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21		H22	H28
成果指標 福利施設の利用者数(福利厚生施設の充実)	目標	人	80,000	80,000	60,000	H22	60,000
	実績	人	66,594	63,241	57,309	H23	60,000
	達成率	%	83.2	79.1	95.5	H28	60,000
	ベンチマーク					-	-
参考指標① 貸付限度額に対する月平均貸付額	目標	千円	280,000	200,000	200,000	H22	200,000
	実績	千円	65,536	50,301	44,961	H23	200,000
	達成率	%	23.4	25.2	22.5	H28	200,000
	ベンチマーク					-	-
参考指標② 労働組合員1人当たりの補助金額	目標	円	400	400	400	H22	400
	実績	円	495	405	379	H23	400
	達成率	%	123.8	101.3	94.8	H28	400
	ベンチマーク					-	-
参考指標③	目標					H22	
	実績					H23	
	達成率	%				H28	
	ベンチマーク					-	-

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への貢献度 ☆☆☆☆~☆	経費の性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数		
1 勤労者施設管理運営事業	C	リプレセンターびぜん管理運営事業	単市	14,128	0	0.00	13,979	0	0.00	12,547	162	0.02	☆☆☆☆	義務的
		勤労者センター管理運営事業	単市	7,173	0	0.00	5,865	0	0.00	5,774	294	0.03	☆☆☆☆	義務的
		勤労青少年ホーム管理運営事業	単市	7,310	1,081	0.12	7,253	1,153	0.14	0	214	0.02	☆☆	H21終了
2 勤労者融資事業	D	勤労者融資原資預託事業	単市	70,000	0	0.00	50,000	0	0.00	50,000	0	0.00	☆☆☆	その他
3 産業功労者表彰事業	C	産業功労者表彰事業	単市	173	501	0.06	192	365	0.04	143	1,343	0.17	☆☆☆☆	その他
4 労働団体支援事業	C	岡山県労働協会会費	単市	12	0	0.00	12	0	0.00				☆☆	H20終了
		岡山県労働保険事務組合連合会会費	単市	10	0	0.00	10	0	0.00	10	0	0.00	☆☆☆	その他
		岡山県建設労働組合補助金	単市	235	0	0.00	200	0	0.00	200	37	0.01	☆☆☆☆	その他
		労働組合協議会補助金	単市	820	93	0.01	550	199	0.02	500	76	0.01	☆☆☆☆	その他
5 働く婦人の家管理事業	D	働く婦人の家管理運営事業	単市	32	200	0.02	39	185	0.02	39	136	0.02	☆☆	H22終了
		働く婦人の家維持管理事業	単市	74	0	0.00	46	0	0.00	37	15	0.01	☆☆	H22終了
		各種講座開設事業	単市	44	357	0.04	32	0	0.00	24	136	0.02	☆☆	H22終了
6 高齢者職業相談事業	D	高齢者職業相談事業	単市	0	93	0.01	0	0	0.00	0	73	0.01	☆☆☆	H21終了
7 職場環境整備事業	D	岡山県雇用開発協会負担金	単市	30	0	0.00	30	0	0.00	30	51	0.01	☆☆☆	その他
		21世紀職業財団会費	単市	50	0	0.00	50	0	0.00	50	258	0.03	☆☆	H21終了
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				100,091	2,325	0.26	78,258	1,902	0.22	69,354	2,795	0.36		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	勤労者の福祉向上を図るための成果指標として福利施設の利用者数は、概ね妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	勤労者のより豊かで充実した生活を支援するための事業構成は適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	福利厚生施設の指定管理、融資制度の活用、労働組合等への補助支援等は、勤労者の福祉向上を図る上で有効である。	
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		勤労者の福祉向上を図るため、福利厚生施設の整備、融資制度のPR、労働組合等への補助事務の効率化を図る。ハローワーク、県等関係機関との連携を図りながら、積極的な雇用対策に取り組む。	
翌年度(H23年度)取組目標		福利厚生施設の利用促進、融資制度のPR、労働組合等への補助事務の効率化、勤労者福祉の増進を図る。ハローワーク、県等関係機関との連携を図りながら、積極的な雇用対策に取り組む。	
二次評価者コメント 役職 産業部長 氏名 竹林 幸一		社会情勢は厳しく行政としての限界があるが、雇用拡大を最優先としてハローワーク備前、県等関係機関との連携、情報交換に努めてください。	

基本施策への貢献度
3 中立